

糖尿内科

■GIO :

多彩な疾患・病態や、患者背景に合わせた、急性期及び慢性期の柔軟な血糖管理が出来る様にする。また、糖尿病の基本的な知識を習得すると共に、患者およびスタッフへの接し方への態度を身につける。さらに、糖尿病以外の代謝疾患及び内分泌疾患（下垂体疾患・甲状腺疾患・副腎疾患等）の基本的な知識を身につける。

■SBOs :

1. 多様な糖尿病患者の病態を知ることにより疾患の概要を把握する。
2. 急性代謝異常の症状と慢性合併症に起因する症状を知り、鑑別診断を修得する。
3. 血糖値の変動要因の把握と、血糖値コントロールの基本的対処方法を修得する。
4. 合併症管理の基本と、緊急病態（糖尿病性昏睡、低血糖等）の治療を修得する。
5. 糖尿病以外の代謝疾患の病態の概要を把握する。
6. 内分泌疾患（下垂体疾患・甲状腺疾患・副腎疾患等）の病態の概要を把握する。
7. 医療スタッフとのコミュニケーションを実践し、協力して治療に当たる技術を習得する。
8. 医療に内在する危険性を認識し、安全性維持を実践する。

■LS :

1. 病棟での“On the job training (OJT)”が中心になる。
2. 主治医の指導の下で副主治医として患者の診療にあたる。
3. 外来診療を見学あるいは参加し、外来患者の対応を理解する。
4. 他科併診患者の診療に参加する。
5. 各タイプの糖尿病など代謝疾患について、その基本的病態を理解する。
6. 内分泌疾患について、その基本的病態を理解する。
7. 主に病棟カンファレンスで他職種とのコミュニケーションを習得する。
8. 医療事故の危険性を認識し、常に予防的態度を持って診療にあたる。

【週間予定表】

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
午前	病棟	病棟	病棟・外来	病棟	病棟・回診	
午後	病棟	病棟	病棟・外来	病棟	病棟・カンファレンス	

■Ev :

1. 糖尿病を主とする代謝疾患の病態及び治療の習得に対する評価
2. 内分泌疾患の病態の把握に対する評価
3. 自己評価は、EPOCによる形成的評価
4. 指導医による総合評価は、EPOCによる形成的評価と総括的評価
5. 看護部、コメディカル等による360°評価は独自形式による形成的評価